

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

令和6年度 第8回しらかわ検定

2級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 1 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 2 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 3 問題冊子は、24ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 4 解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。

例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---

- 5 解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
- 6 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 7 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

ふくしまけんぶん か ざい しらかわかん ぞうせいちゆう はっけん きゅうせつ き
福島県文化財センター白河館（まほろん）の造成中に発見された、旧石器
じだい いせき なん
時代の遺跡は何ですか。

- ① しもくろかわ 下黒川遺跡 ② まちや 町屋遺跡
③ いちりだん 一里段A遺跡 ④ てんのうやま 天王山遺跡

【第2問】

じょうもん いせき まちが
縄文時代の白河の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 発見された土器には、とうほく かんとうちほう とくちょう
東北・関東地方の特徴を持つものが見られる
② みなみほりきり こくようせき
南堀切遺跡から、黒曜石が出土している
③ まちや こうぎよくせいたいしゆ ひすい
町屋遺跡からは、硬玉製大珠（翡翠）が出土している
④ 遺跡の多くは、おお へいげん
遺跡の多くは、平原が広がる市の北部や東部を中心に分布している

【第3問】

滝ノ森^{たきのもり}B遺跡について、正しいのはどれですか。

- ① 久田野^{くたの}地区に所在する遺跡である
- ② 出土した土器は、東北地方南部における弥生時代後期の土器編年^{へんねん}の基準資料となっている
- ③ 人面付^{じんめんつき}弥生土器が出土している
- ④ 高校の美術教師でもあった藤田定市^{ふじたさだいち}が発掘に携わっていた

【第4問】

白河^{こはん}の古墳時代の遺跡について、正しいのはどれですか。

- ① 建鉾山^{たてほこやま}祭祀遺跡は東地域の^{かみの}上野出島地区に所在する遺跡である
- ② 谷地久保^{やちくほ}古墳は、古代白河郡の長官（郡司^{ぐんじ}）などの盟主的な人物の墓と考えられている
- ③ 筑内^{ぎらうち}古墳群で出土した金銅製馬具^{こんどうせいばぐ}の復元品は、白河市歴史民俗資料館に展示されている
- ④ 野地久保^{のじくほ}古墳は、前方後円墳であり、東北地方では白河のみ存在している

【第5問】

板橋地区の^{おおつか}大塚遺跡から発見されたのは、次のうちどれですか。

- ① ^{はにわかんぼ}埴輪棺墓 ② ^{てっけん}鉄剣 ③ ^{せんぶつ}埴仏 ④ ^{ごうぞくきよかんあと}豪族居館跡

【第6問】

^{なら}奈良・^{へいあん}平安時代の白河について、下記の()に当てはまる数字はどれですか。

白河は、^{むつのくに}陸奥国白河郡に位置付けられ、この時代の白河郡には()の里(郷)が置かれ、その^{はんい}範囲は、現在の^{にししらかわぐん}白河市、^{ひがししらかわぐん}西白河郡、^{いし}東白川郡、^{かわぐん}石川郡、^{いばら}茨城^{きけん}県^{だいごまち}大子町に及んでいた。

- ① 15 ② 17 ③ 19 ④ 21

【第7問】

次の文章の()に当てはまる語句はどれですか。

^{かりやど}借宿地区にある^{かりやどはいじ}借宿廃寺跡は、発掘調査により()^{がらん}伽藍を有する、古代白河郡の寺院であると考えられている。

- ① ^{してんのうじしき}四天王寺式 ② ^{やくしじしき}薬師寺式 ③ ^{あすかでらしき}飛鳥寺式 ④ ^{ほうりゅうじしき}法隆寺式

【第8問】

遺跡群のつながりについて、間違っているのはどれですか。

- ① 谷地^{やちくぼ}久保古墳と野地^{のじくぼ}久保古墳は、同じ谷に位置している
- ② 下総塚^{しもうきづか}古墳と舟田^{ふなだなかみち}中道遺跡は、地方豪族である「白河^{しらかわのくに}国^{のみやつこ}造」に関する遺跡であると考えられる
- ③ 借宿^{かりやど}廃寺跡から出土したものと同じ瓦が、関和久^{せきわくかん}官衙遺跡でも見つ
かっている
- ④ 舟田^{ふなだなかみち}中道遺跡と同じ五箇^{ごか}地区に、天王山^{てんのうやま}遺跡がある

【第9問】

白河^{しらかわのしょう}荘に移住し、白河^{しらかわゆうき}結城家の初代となった人物は誰ですか。

- ① 結城^{ゆうき} 祐広^{すけひろ}
- ② 結城^{ゆうき} 朝光^{ともみつ}
- ③ 結城^{ゆうき} 朝広^{ともひろ}
- ④ 結城^{ゆうき} 広綱^{ひろつな}

【第10問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

結城宗広ゆうきむねひろが用いたとされる軍旗は、地を (A) にくぬ塗った日の丸の旗で、昭和時代に裁断さいだんされ、片方は三重県みえけんの (B) に奉納された。

- ① A : 黒 B : 結城神社ゆうきじんじゃ ② A : 赤 B : 光明寺こうみょうじ
③ A : 黒 B : 光明寺こうみょうじ ④ A : 赤 B : 結城神社ゆうきじんじゃ

【第11問】

中世白河の城館跡じょうかんあとについて、間違っているのはどれですか。

- ① 戦国時代に、常陸さたけの佐竹氏との合戦で最前線基地となったのは天王てんのう館跡である
② 高野館跡こうやの東南300mに、竜害館跡が築かれている
③ 新地山館跡しんちやまは、「人忘れずの山」と呼ばれる新地山やまじろに築かれた山城である
④ 富沢館跡とみざわは、隈戸川左岸くまどがわさがんの丘陵きゅうりょうに築かれた、平場ひらばや空堀からぼりの遺構いこうが残っている大規模な山城である

【第12問】

白川城跡しらかわじょうについて、正しいのはどれですか。

- ① 14世紀ごろの中国青磁ちゅうごくせいじと考えられる破片が出土している
- ② 結城義親ゆうきよしかが活躍した元弘・建武年間げんこう（1331～1337）ごろに築かれたと考えられている
- ③ 中世の白河地方では、3番目の規模を有している城跡である
- ④ 近年の発掘調査により、鎌倉時代の縄張りの変遷へんせんがわかるようになった

【第13問】

鹿嶋神社かしま（大鹿島だいかしま）には、かつて三重塔さんじゅうのとうがありましたが、父の冥福めいふくを祈って

これを建てた人物は誰ですか。

- ① 結城宗広ゆうきむねひろ
- ② 結城親朝ゆうきちかとも
- ③ 小山政光おやままさみつ
- ④ 結城朝常ゆうきともつね

【第14問】

下の文章の（ A ）について、当てはまるものはどれですか。

大（ A ）^{だい}前^{まえ}にある（ A ）^{まえ}前^{まえ}供養塔^{くやうとう}は、鎌倉時代^{かまくら}末^{すえ}の延慶^{えんきやう}年間（1308～1311）のもので（ A ）^{によらい}如来^{にょらい}一体^{いつたい}が刻まれており、亡くなった人の往生^{おうじやう}を祈って造られたものと考えられている。

- ① 薬師^{やくし} ② 弥勒^{みろく} ③ 阿弥陀^{あみだ} ④ 釈迦^{しゃか}

【第15問】

市内に残る寺院の一つである大統寺^{だいたうじ}について、正しいものはどれですか。

- ① 現在の金屋町^{かなやまち}にある曹洞宗^{そうとうしゆ}の寺院である
② 銅造^{どうぞう}十一面観音立像が本尊である
③ 『白河風土記^{しらかわふどき}』において、「格別^{かくべつ}の由緒^{ゆいしょ}」があると言われた寺院である
④ 丹羽長重^{にわながしげ}が藩主の時代に、現在の地に移された

【第16問】

白河結城家時代の最後の当主となった結城義親^{ゆうきよしちか}について、正しいのはどれですか。

- ① 小田原^{おだわら}攻めに参軍し、豊臣秀吉^{とよとみひでよし}から大きな信頼を得た
- ② 8つの郡・莊・保^{ぐん しょう ほ}にまたがる検断職^{けんだんしき}（軍事・警察権を持った組織）に任じられた
- ③ 領地はすべて没収され、伊達政宗^{だてまさむね}の家臣となった
- ④ 円明寺^{えんみょうじ}に墓がある

【第17問】

白河結城家が、勢力を弱め、周辺勢力の干渉をうけるようになるきっかけとなった、分家である小峰氏との対立から起こった争いは何ですか。

- ① 永正^{えいしょう}の変^{へん}
- ② 永享^{えいきょう}の変^{へん}
- ③ 天正^{てんしょう}の乱^{らん}
- ④ 人取橋^{ひととりばし}の戦い

【第18問】

次の文章の（ ）に当てはまる語句はなんですか。

建武3年（1336）結城宗広は、各地を転戦して戦功を挙げた功績を認められ、後醍醐天皇に謁見し（ ）の御宝と賞賛された。

- ① 白河 ② 奥州 ③ 公家 ④ 結城

【第19問】

次の文章の（ ）に当てはまる語句は何ですか。

天正18年（1590）、白河は会津の蒲生氏郷の領地の一部となり、その後、白河藩が成立するまでの約40年間のあいだ、会津を領した蒲生家と（ ）の支配をうけた。

- ① 佐竹家 ② 上杉家 ③ 伊達家 ④ 蘆名家

【第20問】

文政6年（1823）に行われた白河藩に関する三方領知（地）替について、正しい組み合わせはどれですか。

- ① 白河藩・姫路藩・村上藩 ② 白河藩・桑名藩・忍藩
③ 白河藩・姫路藩・越後高田藩 ④ 白河藩・桑名藩・越後高田藩

【第21問】

白河藩の領地の変遷について、間違っているのはどれですか。

- ① 江戸時代前半の藩領は、現在の石川町の一部も含まれていた
② 寛保元年（1741）の転封で、白河藩領の約半分が越後国長岡藩領となった
③ 文政6年（1823）の転封では、出羽国村山郡の一部が藩領となった
④ 白河からもっとも遠い場所にあった藩領は、播磨国加東郡であった

【第22問】

丹羽長重にわながしげが行った小峰城の大改修の期間は、およそどれくらいでしたか。

- ① 約2年 ② 約4年 ③ 約8年 ④ 約16年

【第23問】

白河城御櫓しらかわじょう おやぐら えす絵図について、正しいのはどれですか。

- ① 丹羽長重が、小峰城の大改修のときに作成した
② 戊辰戦争ぼしんせんそうの時に焼失しょうしつしてしまい、残っていない
③ 昭和しょうわに復元された三重櫓の基礎資料になっている
④ 実測じっそくして作成した絵図である

【第24問】

次の文章の（ ）に当てはまるものはどれですか。

小峰城の石垣に用いた石材は、城の東側にある羅漢山などから切り出され、そのふもとに、工事の安全を祈願して建てられた（ ）と呼ばれる神社がある。

- ① 愛宕あたご神社 ② 築城ちくじょういなり 稲荷とうべえいなり (藤兵衛稲荷)
③ 作事さくじいなり稲荷 ④ 権兵衛ごんべえいなり稲荷

【第25問】

江戸時代の街道^{かいどう}について、次の文章の（ ）に当てはまるものはどれですか。

白河には五街道^{ごかいどう}の一つである奥州街道（奥州道中）が通っており、白坂宿から白河宿までの距離はおよそ（ ）里33町である。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4

【第26問】

江戸から北に向かう奥州街道^{おうしゅう}（奥州道中）の宿場^{しゆくば}の順路^{じゆんろ}について、正しいのはどれですか。

- ① 芦野^{あしの}→白坂^{しらさか}→白河
② 氏家^{うじいえ}→白河→白坂
③ 芦野→白河→白坂
④ 白坂^{おたわら}→大田原→白河

【第27問】

宿場しゆくばには、公的な仕事で街道を通る人や送られる荷物を運ぶために、決まった数の馬や人足が配置されていましたが、足りないときに、周辺の村からの応援を集めることを、なんと言いますか。

- ① 五人組ごにんぐみ ② 検断けんだん ③ 村方むらかた ④ 助郷すけごう

【第28問】

文政6年ぶんせい（1823）ごろの中町なかもち・本町もとまちの町割と職業について、間違っているのはどれですか。

- ① 本町には、大名や幕府の役人が宿泊した「本陣」「脇本陣」があった
② 間口まぐちが狭く、奥が長い短冊状たんざくじょうの敷地割となっていた
③ 中町は本町よりも旅籠はたご（旅館）が多かった
④ 中町・本町は隣同士の町であるが、大きく職業が違っていた

【第29問】

年貢の仕組みについて、次の文章の (A) と (B) 内に当てはまるものはどれですか。

村では、年貢の納入期限がたいてい (A) 末頃に設定されており、最終的に年貢をすべて納めると (B) が渡された。

- ① A : 4月 B : 年貢免定^{ねんぐめんじょう} ② A : 12月 B : 年貢皆済目録^{ねんぐかいさいもくろく}
③ A : 4月 B : 年貢皆済目録 ④ A : 12月 B : 年貢免定

【第30問】

まつだいらさだのぶ
松平定信について、間違っているのはどれですか。

- ① まつだいらさだくに
松平定邦の養子である
② 20歳という若さで、幕府老中の首座^{しゅざ}に就任した
③ かんせい かいかく
寛政の改革を行った
④ 白河藩主の時に、てんめい ききん
天明の飢饉に対応し、被害を最小限にとどめた

【第31問】

敷教舎^{ふきょうしゃ}について、正しいのはどれですか。

- ① 会津町^{あいづまち}にあり、拡張^{かくちよう}してつくられた
- ② 文化6年（1809）の火災で焼失したが、幕府が再建を命じた
- ③ 初代教授は、本田東陵^{ほんだとうりよう}である
- ④ 女子も入学しており、読書や算術^{さんじゆつ}などを学んだ

【第32問】

松平定信が行った間引き^{まび}防止の取り組みについて、下の文章の（ ）

に当てはまるものはどれですか。

子どもを殺す間引きの風習を止めさせるための教化^{きょうかもち}に用いられた、地獄^{じごく}で苦しむ様子が描かれた絵は、現在（ ）に残されている。

- ① 関川寺^{かんせんじ}
- ② 常宣寺^{じょうせんじ}
- ③ 龍蔵寺^{りゅうぞうじ}
- ④ 妙関寺^{みょうかんじ}

【第33問】

各村に沿革えんかくや境界きょうかい、城下からの方角、距離などの調査項目に従って報告書を提出させ、それを基礎へんに編さんされ、文化2年（1805）に完成した白河藩ちしの地誌はなんですか。

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 白河古事考 <small>しらかわこじこう</small> | ② 白河証古文書 <small>しらかわしょうこもんじょ</small> |
| ③ 白河城下絵図 <small>しらかわじょうかえず</small> | ④ 白河風土記 <small>しらかわふどき</small> |

【第34問】

松平定信が編さんした「集古十種しゅうこじっしゅ」について、正しいのはどれですか。

- ① 約100点の古物こぶつが収録されており、25冊にまとめられている
- ② すべての古物の模写もしやを行ったのは、谷文晁たにぶんちやうである
- ③ 現在は失われ、「集古十種」でしか、本来の姿を確認できない古物もある
- ④ 白河藩領に残されていた重要な古物十種類を選んで、編さんされた

【第35問】

南湖の築造について、間違っているのはどれですか。

- ① 松平定信が、三郭四園さんかくしえんの次に手掛けた庭園である
- ② 松平定信が築造後、17の景勝地を選んだ
- ③ かつては「大沼」と呼ばれる低湿地帯ていしつちたいで、定信の時代まで、開拓が行われることはなかった
- ④ 築造の経緯が書いてある「南湖開さく碑」は、立教館教授の広瀬蒙斎ひろせもうさい（典）てんが撰せん文した

【第36問】

戊辰戦争と白河について、間違っているのはどれですか。

- ① 白河藩主阿部正静あべまさきよ(しず)は、移封いほうにより二本松へ移っていたため、小峰城は空き城であった
- ② 旧暦5月1日に最大の戦闘せんとうが起こり、新政府軍は、白坂より三方向に分かれて進軍した
- ③ 白河口の戦いは、両軍合わせて1,000人を超える死傷者ししょうしゃが出た
- ④ 新政府軍に占拠された白河奪還のため、同盟軍は7回にわたり攻撃を仕掛けた

【第37問】

松並にある、白河口の戦いで戦死した会津藩士304名の名前が刻まれている慰霊碑はどれですか。

- ① ちゅうかんひ 忠干碑 ② しょうこんひ 銷魂碑 ③ ちんえいこん 鎮英魂 ④ ほしんえきせんしのひ 戊辰役戦死之碑

【第38問】

松尾芭蕉まつお ばしょう 一行の白河周辺の足取りについて、間違っているものはどれですか。

- ① あしの 芦野から境の明神に入り、はたじゆく 旗宿に向かった
② 旗宿では、しょうじもど 庄司戻しの桜を訪れている
③ 旗宿を出発したのち、せきさん かんせんじ さんけい 関山の関川寺を参詣している
④ 白河城下のなかもち 中町の知人を訪ねた後、やぶき 矢吹に向かって出発して行った

【第39問】

松尾芭蕉まつお ばしょう に白河の名所を教えたと言われる、芭蕉が須賀川すかがわ 滞在中に訪れた知人はだれですか。

- ① かしん 可伸 ② さござえもん 左五左衛門
③ かうん 何云 ④ さがらとうきゅう 相楽等躬

【第40問】

松尾芭蕉まつお ばしやうが、「白河関はどのような気持ちで越えましたか」と聞かれた時に

よんだ句で、下の()に当てはまるのはどれですか。

風流ふうりゆうの 初はじめやおくの ()

- ① 風の音 ② 関所かな ③ 田植たうえうた ④ 山路かな

【第41問】

下の文章の(A)と(B)に当てはまるものの組み合わせ

はどれですか。

本名は永田善吉ながた ぜんきちである(A)は、松平定信の命で銅版画どうばんがを研究し、江戸の名所風俗を描いた銅版画どうばんが(B)は国の重要文化財に指定されている。

- ① A : 亜欧堂田善あ おうどうでんぜん B : 東都名所図とう とめいしよ ず
② A : 蒲生羅漢が もうら かん B : 石山寺縁起絵巻いしやまでらえん ぎ えまき
③ A : 蒲生羅漢が もうら かん B : 東都名所図とう とめいしよ ず
④ A : 亜欧堂田善あ おうどうでんぜん B : 石山寺縁起絵巻いしやまでらえん ぎ えまき

【第42問】

あべけ かるう かわかつけ ふうこ やまと え うきた いっけい
阿部家家老・川勝家の生まれで、復古大和絵派を志向し、京都にて浮田一蕙
しじ いせものがたり さいぎょうものがたり ずびょうぶ
に師事し、伊勢物語・西行物語 図屏風を描いた人物はだれですか。

- ① 阿部 正脩 (秋風) ② 高久 隆古
③ 中島 山麗 ④ 小河原 峻山

【第43問】

下の文章で、() に入るのはいは何ですか。

明治4年(1871)に、明治政府がおこなった「はいはん ちけん廃藩置県」により、現
在の福島県内には()の県が誕生し、ほどなくいわさき磐前県、ふくしま福島県、わかまつ若松
県の3県に統合された。

- ① 9 ② 13 ③ 16 ④ 19

【第44問】

明治6年（1873）に、現在の白河市域で一番最初にできた小学校はどれですか。

- ① 白河小学校 ② 双石くらべいし小学校
③ 町屋まちや小学校 ④ 釜子かまこ小学校

【第45問】

明治時代の白河の近代産業について、正しいものはどれですか。

- ① 郵便局ゆうびんきょくは、天神町てんじんまちで開業した
② 白河最初の銀行と考えられているのは、第三十一銀行（若松わかまつ）の支店である
③ 旧白河宿本陣きゅうしらかわしゅくほんじんの建物に開業した白河県立の病院は、現在も同じ場所しんりょうで、診療しんりょうを続けている
④ 国営により、白河電燈株式会社しらかわでんとうが創立され、明治44年（1911）に電灯でんとうがともりはじめた

【第46問】

白河の馬市^{うまいち}について、正しいものはどれですか。

- ① 白河の馬市は、毎年、春に一度だけ行われてきた
- ② 戊辰戦争で農村が荒廃したため、馬市は廃止^{はいし}になった
- ③ 軍馬^{ぐんば}に限定した市だったため、町の経済にまでは、大きな影響は
なかった
- ④ 最盛期^{さいせいき}には、1万頭を超える馬が白河から出荷^{しゅつか}されていった

【第47問】

明治以降の旧奥州街道について、間違っているのはどれですか。

- ① 明治6年（1873）に原方街道^{はらかた}と改称^{かいしょう}した
- ② 国道一等に指定され、道路の改修などが行われはじめた
- ③ 明治17年（1884）に、西郷村を経由する新陸羽街道^{しんりくうかいどう}となる路線
変更があった
- ④ 鉄道の開通もあいまって、宿場町は衰退していった

【第48問】

下の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

白河と（ A ）を結ぶ（ B ）鉄道は、線路の敷設工事がほぼ完成したにもかかわらず、開業しなかった。

- ① A : ^{たいら}平 B : ^{いわき はくせき}磐城（白石）
- ② A : ^{たなぐら}棚倉 B : ^{はくほう}白棚
- ③ A : ^{いしかわ}石川 B : ^{いわき はくせき}磐城（白石）
- ④ A : ^{あさかわ}浅川 B : ^{はくほう}白棚

【第49問】

近現代に活躍した白河ゆかりの人物について、正しいのはどれですか。

- ① ^{やました}山下りんは、白河駅のステンドグラスを作成した
- ② ^{かわさき}川崎プッペは、「馬の画家」として活躍した
- ③ ^{たかはし ゆいち}高橋由一は、美術教員をしながら、^{ちゅうしょうが}抽象画「おくのほそ道」シリーズに取り組んだ
- ④ ^{せきねしょうじ}関根正二は、^{からめ}搦目の生まれで、代表作に「^{しんこう}信仰の悲しみ」がある

【第50問】

白河町と大沼村が合併し、白河市となったのは、いつですか。

- ① 大正12年（1923）4月
- ② 昭和19年（1944）4月
- ③ 昭和24年（1949）4月
- ④ 昭和30年（1955）4月

